

2018年度 第1回常任幹事会議事録

●日時

2018年4月14日(土)
15:00~17:00

●場所

阿佐ヶ谷美術専門学校 521教室

●出席者

秋元圭一 [会長]
甲斐光省 [副会長]
小山 弘 [事務長]
三好耕之 [常任]
西田一成 [常任]
桜井裕美 [常任]
浜村圭一 [常任]
松岡和彦 [常任]
白石龍子 [常任]
小山優子 [常任]
勝山昌幸 [常任]
大野美菜子 [常任]
藤原成理 [常任]

●委任欠席者

日野 高 [副会長] 藤原氏
土橋洋一 [常任]
大村政幸 [常任]
永吉昭浩 [常任]
角谷祥子 [常任] 松岡氏
富澤和治 [常任]

(幹事19/27名 定足数成立)

●議事進行:

松岡和彦・藤原成理

●議事録

書記:大塚奏芽 [学生]

校正・制作・文責:秋元圭一、
大村政幸、藤原成理、小山 弘

■特別議題 選挙延期について

※事務局より指名があり、議事進行を藤原氏に依頼。

●選挙について

秋元会長から今年度の選挙を一年延期したいと提案があった。

理由としては選挙の時期に総会&パーティーの開催があり、選挙準備のために週をずらしても間に合わないため、今年度は一年延期して来年選挙を行うとの案内を出したところ、常任幹事会で審議してはどうかとの提案と、出来れば早めに選挙を行った方がよいとの返信が2件あり、選挙延期に対する意見を聞く事になった。

松岡: どういったスケジュールになるのか?

秋元: 幹事会で承認を得て選挙を1年延期、常任幹事の任期も1年延長したい。

藤原: 選挙管理委員会からでなく選挙の対象でもある会長から「ご了承ください」と書くことは不健全ではないか。工夫して延期しない方法はないのだろうか。常任幹事自身で権限を限度なく伸ばすことにつながれば、選挙をしている意味がなくなってしまうのではないかと承るにあたって常任幹事会の話し合いは必要。

西田: 任期の問題であるため、事務局で決めることではなく、選挙管理委員会での了解を得て伸ばさないといけないのではないかと。新しい人が入らなくなる可能性がある。みんなで確認して決めたほうがいい。

松岡: 幹事会にかける時に、なぜそうなのかを明快で積極的な言い方にしたほうがいいのではないかと。

藤原: できれば今期中に行うことが望ましい。延期であれば、3ヶ月~半年内。

秋元: 半年延ばすと幹事会が2度になるため、1年延期の方が全体的なスケジュールの影響が少ないと考える。3ヶ月や半年にする正当な根拠がない。

藤原: 本来は選挙を延期すべきでない。もし延期しなければならぬのであれば、規約改定を提案してはどうか?

秋元: 悪意があつての延期と思われぬと思う。常任幹事会の中で了解を得て進めていかせてもらう。

松岡: 幹事会で了解を得た場合には提案を会長名として連絡するのか、選挙管理委員名で知らせるのか検討が必要になる。また、延期を提案するには前向きに遅れる理由が必要。運営が難しいなら運営しやすくする。理解を得られるように進めることが大事。私は選挙管理委員会からという形にするのがいいのではないかと。

勝山：選挙管理担当の私から連絡出来なかったのは申し訳ないです。今回の意見を踏まえて選挙を早くやったほうがいいとは思いますが、総会&パーティーの作業もあった為、1年延期にしたいと感じる。1年延期することで幹事会にかけたい。

西田：確かに今は選挙ができない状態とは思う。急げば今年度の秋頃にも可能かとは思いますが、そうすると今度は任期が短くなる。今度はその対応で大変と思われるので、1年先にするには幹事会で決めたらいいと思う。

甲斐：会則は一つの基軸。柔軟に対応して良いのではないか。会則通りに進める事を重視しすぎると会の発展に期待できない。また、型通りでは若い人が入らない。どうやって関わってもらい続けるかを考える事が大切なのではないか。

秋元：今回、総会&パーティーを3月にしたことによりスケジュールが重なり、選挙に影響がでた。総会&パーティーの開催日を決めるときには選挙に関しては異論がなかった。また、全体を把握して予定を立てるのは難しく、今回の様に大きなイベントがあると過度な負担が発生し全部を予定通り行うことは不可能だ。今回は事務局長、総会&パーティー実行委員の小山氏に負担がかかってしまいました。個人の方に負担が集中しないような会議を作ろうとしてきたが、結局少人数に過度な負担がかかる状況だった。

会則の意味を崩していく気持ちはないということ、少人数に負担をかけたくないということを理解しながらみなさんに考えていただきたい。

任期の問題についても一時的に5年任期にして、今年の選挙を延期にさせていただきたい。半年延期よりも影響が少ないと思っている。

藤原：採決は今回行わなくてはならないのか。選挙の議題については本日の予定にはなく、欠席者もいるため配慮が必要ではないか。

秋元：採決は本日でなく、次回の幹事会でもいい。ただし、今回で決められれば今後の進行が良くなる。私としては会則は基軸であり、今の会則をもとに会が成りたてばよい。

甲斐：会則は一番最後に変えるべき。今後、選挙で選ばれた方が一年やってみて後々会則を作っていったほうが良いと思う。会則を基準にするのはおかしいのでは。この1年は会則にとらわれなくていいかと思う。

秋元：会則では選挙には触れていない。

藤原（進行）より、常任幹事会では選挙を1年延期するかどうか、提案者の秋元氏以外の12名で採決をとった。

賛成多数で、「選挙を1年延期する」と決定。幹事会で承認を得ることになった。

■議題1 総会&パーティー仮報告

※進行を藤原氏から松岡氏に交替。

●仮報告

実行委員の小山氏から反省点など詳細な報告は後日行くと伝えられた。参加人数については183名で歴代2番目の参加者数だった。ハガキの出席人数は194名で、過去4回の中で最高数となった。参加者数の減少はインフルエンザが流行していたため減少したと考えられるとの報告。

●総会&パーティー会計報告（資料A参照）

総会&パーティー会計の白石氏から、資料による報告があった。

松岡：2012年ですが「会場費」が記載されていないのは？

白石：「ケータリング費」と一緒になっていて896,550円となっている。

松岡：今回の会場費15万円は思ったより高いのでは。

甲斐：15万円は、会場費の他に設備使用にあたる金額を全て込みとしている。

秋元：来場者や金額も含め、学校で開催できたのは良かったと思う。

勝山：駅から学校までの道が変わっており、道がわからなかった方が何名かいた。次回も学校でやる場合、道が変わったことに対応するため駅からの道を提示するべき。また、会場後方では音が聞きづらいとの意見もあった。

小山：事故がなくてよかった。

白石：階段で転ばないように大村氏が誘導してくれた。夕方は照明が必要と感じた。

秋元：学校長と期日などの細かい打ち合わせができれば、次回も学校で開催可。

松岡：次回はいつ行うか？

秋元：例年通り4,5年のサイクルでやりたい。

■議題2 その他

●まんが企画⑤について（資料B参照）

担当の小山氏から「まんが企画⑤」についての説明があった。

小山：10月に「まんが計画⑤」の開催を予定。予算については1万円アップを予定している。理由としては総会&パーティーで1年空いたので参加者が減ってしまうのではないかと心配している事と、区切りがいい5回目であるため参加した方々に感謝したく、オープニングパーティーのボリュームを上げたい。テーマは現在選定中で、承認され次第早めに発表する。

松岡：まんが計画はコラボレーション企画委員会として年間予算を出すのか。

白石：コラボレーション企画委員会から。

浜村：新人向けに「まんが計画」の告知ボードをつけたらどうか。

大野：在校生で参加できるのであれば1ページイラストでも、賞金などを用意すると関心が高まるのでは。

などの意見も上がった後「まんが計画⑤」の開催で採決をとった。
全会一致で賛成。10月に「まんが計画⑤」を開催する事となった。

●会計の白石氏から報告

白石：次回の常任幹事会で交通費の支払いと、会計監査については6月中旬頃には行う予定との説明があった。

秋元：総会&パーティーの開催があったため、次回の常任幹事会で予算決算報告を予定している。

その他の予算決算の状況については、在校生支援委員会は後になるが提出予定。アサビブリッジは提出はなし。会則委員会は提出はなし。Web委員会は報告済み。との報告があった。

■その他

●卒業展についての報告

西田：（在校生支援委員会の）山田氏から卒業展についての報告を聞いていない。

秋元：パーティーが3月になったことでみなさんに報告する場がなかった。後日、連絡を取って聞いてみることにする。

●50年前の卒業生と名簿管理など

松岡氏からの報告で、1967年度にアサビを卒業し、翌年に亡くなられた「あやおかずこ」さんの兄から連絡があった。アルバムを作成してくれた「かずこさん」の同級生にお礼をしたいという内容。アルバムの中にあった3名のうち1名が電話にて連絡がつき、本人の了解を得て「かずこさん」の兄に伝えることができた。今回は同窓会の名簿が役に立って良かった。しかしアパートなどが古い住所だったため探しづらい場面があった。

白石：同窓会のコラムにあげたい

勝山：同窓会で出た話を記事にしたい時はどうすれば良いか。

松岡：記事を作成して私に渡して下さい。その後承認をとります。ただし個展などの場合は別。また、卒業生の活躍については松岡が管理している。来年度に同窓会のWebページをリニューアルしたいと思っており、コンテンツについては検討中です。

三好：総会&パーティーの会場で、先輩の竹島さんと話したのですが、学生時代に作った住所記録が今と違っている。

秋元：郵便局が認許表示変更してから随分経つ。そのため北海道の方で2名ほど、総会&パーティーのハガキが戻ってきた。住居表示に関して戻ってくることは少なくなかったが、まだまだ続きそう。

●学科変更について

甲斐：杉並区の方から指導があったため、今まであった6学科を3学科にまとめることに。（以下、変更の内容）

デザイン学科→視覚デザインコース、リビングプロダクトデザインコース
コンテンツ学科→キャラクターデザインコース、映像メディアコース
アート学科→絵画表現コース、イメージクリエイションコース
（プラス研究科）※学校案内には明記済み

最近の研究科に中国の生徒が多くなっている(12名/13名)

卒業生の住所を学科で管理しているため、今後漢字入力や連絡の面で困難になる場合があるかもしれない。

●常任幹事について

大野：常任幹事メンバーが固定されているため、在校生が関わりにくくなっている。何かその部分を改善できないか。

松岡：卒展での同窓会賞。卒業式で同窓会のインフォメーション。卒業パーティーでの費用負担と新幹事の紹介をしている。

●常任幹事会出欠の連絡について

秋元：常任幹事会への出欠の返事をする事になっているが、返事がない方、期日ギリギリに届く方、期日後に返事をする方がいる。進行管理側の負担となるため、必ず期日までに欠の出欠の返事をする事に協力して欲しい。

以上で会議は閉会した。

次回の開催予定：6月9日(土)15:00～17:00 「2018年度 第2回常任幹事会」

【資料A】

2018年4月14日

●開催回別 総会・パーティー 費用など内訳

	2004	2008	2012	2018
運営費(製作費、作業費、印刷代、アルバイト代、お礼、打上代)	437,859	386,625	315,115	377,541
会場費	220,000	184,250	150,000
ケータリング	1,117,438	1,000,000	896,550	378,495
会議費	78,270	24,511
通信費(DM封入・発送代、送料)	311,715	295,526	284,820	299,675
交通費・送料	14,062	5,721
用品費(名札、受付、クローク、その他会場備品)	30,336	14,870	17,162	20,756
景品費	189,815	132,045	120,554	92,722
雑費(予備費、振込手数料、お花代、他)	470	2,625	6,604
経費合計	2,307,163	2,013,786	1,729,158	1,356,025
会費合計(会費×人数)	456,000	573,000	434,985	362,000
★経費計-会費(持出金額)	(3,000×152名)	(3,000×191名)	(4,000×106名)	(2,000×181名)
利用会場	1,851,163	1,440,786	1,294,173	994,025
アサビアワード	東高円寺	東高円寺	浜松町	アサビ校舎
	朝の会	ACV	ウノカマキリ 松本隆応	なし

●2018年総会・パーティー「タイムマシーン」 会計まとめ

【収入の部】 A

会費×181名分 @2000

まんが計画売り上げ@300×13冊

ビール瓶保証金戻り

362,000

3,900

900

計

366,800

【支出の部】 B

総経費合計

1,356,025

計

【同窓会費より持出】 B-A

計

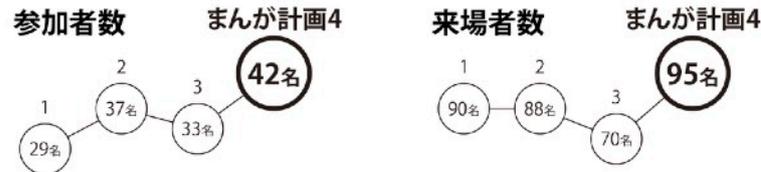
989,225

【まんが計画⑤】 予算について

はじめに

昨年は「総会&パーティー」に注力するため「まんが計画」はお休みでした。

おかげさまで、「まんが計画④」では**参加者・入賞者数ともに過去最高数**で、今年も11月に「まんが計画⑤」の開催を予定しております。



概要

今回の「総会&パーティー」ではスタッフとしてミニ冊子のイラストを担当していただいたり、パーティーには多数参加していただきました。**今後の同窓会との関わりを持ってもらいたい**と考える上で、この企画を更にブラッシュアップして進めたいと考えます。



今回は展示部門の予算を1万円アップの予算15万円を計上させていただき、1年間のブランクを埋める事と、いままで**参加している皆様に感謝を込めた催し**を考えております。

予算について

【支出】		
展示部門	(会場費、DM、ポスター、パーティ代等)	110,000
冊子部門	(冊子制作、印刷200部、アルバイト代等)	151,500
小計	①	261,500
【収入(見込)】		
会費	(2500円×35名)	87,500
冊子売上げ	(300円×80冊)	24,000
小計	②	111,500
合計	①-②	150,000
予 算		150,000円

※昨年より1万円アップ

今回の制作テーマは選定中で確定した時点でお知らせ致します。

